

震災時の対応記録の一部(石井, 2024)

東日本大震災時の本校の記録

平成23年3月11日(金) 14時46分地震発生(三陸沖)

東北地方太平洋沖地震 最大震度7 市川市:震度5弱(計測震度4.9)

発生後当日の対応

- 15:00 全校放送(高等部棟、歯科技工科棟)「中庭に移動」
- 15:30 中、高、歯 中庭から体育館に移動 「寒さと余震の不安からか?」
体調不良(頭痛、気分不快、めまい、腹痛)小8名、中1名、普5名
体育館内にテント設置
- 16:00 ミーティング(主事主任)
・幼児児童は、寄宿舍食堂。中高生徒は、体育館に移動
・市川駅、国府台駅、矢切駅へ2名1組の教員を派遣し、情報収集。自転車で移動
・「保護者への引き渡し」手続き確認
- 17:00 ミーティング(主事主任)
・14日(卒業式準備)の日課変更を13日に本校HPアップ
- 18:00 ミーティング(主事主任)
・残留生徒の確認、舎の受け入れ態勢を確認
寄宿舍食堂で夕食 240食(寄宿舍夕食、食堂在庫、寄宿舍備蓄非常食)
- 19:00 ミーティング(主事主任)
・残留生徒の確認、教員の残留・退勤時の主事主任への申し出の徹底
- 20:00 ミーティング(主事主任)
・残留生徒の確認、教員宿泊場所、舎、資料館、乳幼、保健室
- 21:30 ミーティング(主事主任)
・残留生徒の確認、教員は一人で行動しない等の指示

宿泊者(寄宿舍132名舎生宿直含む、資料館、各部他)

学部	幼児児童生徒	教職員	
幼稚部	10名(母を含む)	6名	大学院生1名
小学部	5名	14名	
中学部	7名	12名	
高等部(通学生)	41名	10名	
歯科技工科	6名	4名	
寄宿舍(在舎生)	37名	4名	
教務・事務		7名	
	106名(舎生含む)	57名	1名